

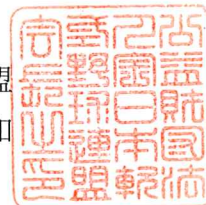
全軟野連発第 379 号

令和 3 年 12 月 27 日

都道府県支部 支部長 様

公益財団法人 全日本軟式野球連盟

会長 武内繁和



学童部のルール改訂の訂正（通知）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

標記の件につきましては、令和 3 年 12 月 17 日付、全軟野連発第 361 号にて通知致しましたが、ホームベースの各製造及び販売業者等への影響を考慮し、ホームベース拡大に関しては、2022 年は全国大会のみとし、2023 年から全国一律導入とさせていただきます事といたします。

導入対象ルールの「導入時期および対象範囲」については、添付資料の通りです。

本件について、ルール改訂は現場のチーム、都道府県支部・末端支部、メーカー各社にとっては影響の大きな決定であり、関係各位には多大なご迷惑をお掛けし、更に、改訂訂正となりましたこととお詫び申し上げます。

記

■ルール改訂内容

1) 6 イニング制および時間制限 (1 時間 30 分)

2) ホームベース拡大 (一般サイズを使用する)

※ホームベース拡大に伴うバッターボックスの区画については、下記のとおりといたします。

【本塁両端からバッターボックスまでの距離は、学童区画の 13cm とし、バッターボックスの区画も学童区画の長辺 1m50cm×短辺 90cm とする。】

■添付資料

・令和 4 年度の学童野球新ルールの導入について (改訂版)

以上

令和4年度の学童野球新ルールの導入について（改訂版）

公益財団法人 全日本軟式野球連盟

1. 導入の目的および適用範囲

学童部競技者の肘肩障害をはじめとする野球障害予防の一環として、本連盟学童部に加盟、登録するものに対し、下記ルールの導入を行う。

なお、医科学委員会では、スポーツ医学的観点から競技者を守るための有効なルールとして、全8ルールについて、検証を行い今回、下記2つのルールの導入提案を行うが、その他6つのルールについても引き続き検証を実施し、学童部競技者の野球障害予防と野球環境改善のための有効なルールとして導入検討を行う。また、障害予防は、ルール制定と併せて指導者養成も重要な対策と捉えており継続的な教育啓発を行うものとする。

2. 導入ルール

	導入ルール	取り扱い	目的	導入年/対象範囲・大会
1)	6イニング制・時間制限（1時間30分）の採用	試合は、6回戦とする。但し、試合開始後、1時間30分経過以降は、均等回完了をもってゲームは終了する。	投手ならびに捕手の投球数（返球数）の減少ならびに時間短縮による健康管理。	2022年より全国一律に導入
2)	ホームベースサイズの拡大	ホームベースは、一般用を使用する。	サイズ拡大による投手の負担軽減	2022年は全国大会のみで採用 * 2023年より全国一律に導入

* ホームベース拡大に伴うバッターボックスの区画については、下記として設定をお願いします。

- ・ 本塁両端からバッターボックスまでの距離は、学童区画の13cmとし、バッターボックスの区画も学童区画の長辺1m50cm×短辺90cmとする。

令和3年12月27日改訂